

## 弘前学院大学社会福祉学部専任教員 2007 年度の研究業績\*

\*：以下においては、2008年度現在の本学部専任教員が2007年度（2007年4月～2008年3月）に発刊・発表した研究業績（但し、編著書、学術論文、口頭発表のみ）を掲載する。掲載内容は各自の自己申告に基づく。また、掲載の順は五十音順である。

### 大野拓哉（教授）

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【学術論文】</b> 1. 「権利擁護」と「部分社会」の法理 —「権利擁護」から「権利」の「擁護」への試論的考察—	単著	2008年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第8号 1～10頁

### 小川幸裕（講師）

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【著書】</b> 1. 児童福祉概論	共著	2007年7月	同文書院 編集：鈴木幸雄 執筆箇所：第Ⅱ章 41～59頁
<b>【学術論文】</b> 1. 中山間地域における「独立型社会福祉士」の活動への期待	単著	2008年3月	平成19年度北海道社会福祉士会研究誌，道しるべ第1号，5～37頁
2. 「独立型社会福祉士」に関する研究—社会福祉士が中山間地域で独立する可能性と限界—	単著	2008年3月	北星学園大学大学院社会福祉研究科北星学園大学大学院論集 第9号 47～54頁
3. 「独立型社会福祉」に関する仮説的研究—社会福祉士が独立を選択する過程にみる「援助観」形成プロセス—	単著	2008年3月	弘前学院大学紀要 第8号 11～17頁
4. 中山間地域における「独立型社会福祉士」の可能性に関する一考察	単著	2008年3月	社会福祉士 15号 150～156頁
5. 「現場」での「ジレンマ体験」を通じた社会福祉士のアイデンティティ形成プロセス—「独立型社会福祉士」に着目して—	単著	2008年3月	北海道地域福祉研究 第11巻 1～10頁
<b>【口頭発表】</b> 1. 中山間地域における独立型社会福祉士の活動への期待	単独	2008年3月	第33回北海道社会福祉士セミナー研究発表

## 西東克介（准教授）

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【著書】</b> 1. 日曜の朝に	共著	2008年3月	北方新社 共著者：笹森建英・森田猛 執筆箇所：45～107頁, 158～159頁
2. 平成19年度・比較地方自治研究会調査研究報告書	共著		比較地方自治研究会 財団法人自治体国際化協会 共著者：佐藤学・片木淳・工藤裕子・佐藤竺 執筆箇所：3～26頁
<b>【学術論文】</b> 1. 旧教育基本法の個人尊重と日本社会の指向・行動パターンの可能性と限界	単著	2007年5月	『地域学』第5巻（弘前学院大学地域総合文化研究所） 255～288頁
2. アメリカ教育長のアドミニストレーション能力	単著	2008年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第8号 18～31頁
<b>【口頭発表】</b> 1. 行政委員会としての教育委員会	単独	2007年5月	西日本教育行政学会
2. 政治と教育の分離とは何か―日米教育委員会制度と教育官僚制による政治文化の衰退	単独	2007年10月	日本政治学会

## 齋藤 繁（教授）

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【学術論文】</b> 1. 知的障害児における偶発的学習行動の研究	単著	2008年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第8号 32～39頁
2. 軽度知的障害児の偶発的学習における視覚的環境刺激への反応	単著	2008年3月	『社会福祉学研究』第3号（弘前学院大学大学院社会福祉学研究科） 47～51頁

## 笹森建英（教授）

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【著書】</b> 1. 戦前戦中の子供たち	共著	2007年12月	青森プリズム社 監修：吉田豊 執筆箇所：115～130頁
2. 日曜の朝に～辛口一筆 時事随想	共著	2008年3月	北方新社 共著者：西東克介・森田猛 執筆箇所：1～43頁
<b>【編書】</b> 1. 地域学 第5巻 2. 地域学 第6巻		2007年4月 2008年3月	弘前学院大学地域文化総合研究所 弘前学院大学地域文化総合研究所
<b>【学術論文】</b> 1. 岩木山信仰と神楽	共著	2007年4月	『地域学』第5巻 289～318頁

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
2. 解題 野口伐名著『陸羯南』	単著	2007年 8 月	野口伐名著『陸羯南』（弘前学院大学出版会）351～364頁
3. 狂楽舞・解題『舞方物語』	共著	2008年 3 月	『地域学』第6巻 25～50頁
4. 津軽の口説き節の構造	単著	2008年 3 月	日本口承文芸学会編『口承文芸研究』第31巻（日本口承文芸学会）1～15頁

## 藤岡真之（助教）

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【口頭発表】 1. 健康意識・健康行動と権威主義的態度の関係	単独	2007年 6 月	関東社会学会
2. ポストバブル期における消費社会研究の課題—80年代的問題設定の変容と新しい問題設定	単独	2007年10月	大学教育研究会（弘前学院大学）

## 船木幸弘（講師）

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【著書】 1. 子どもの健全育成とコーディネーション—子どもの福祉コミュニティ形成へのアプローチ—	単著	2007年12月	路上社
【学術論文】 1. 地域福祉システムにおける連携の重要性の検討	単著	2008年 3 月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第8号 60～69頁
【口頭発表】 1. 社会福祉援助技術演習における『自己覚知』を促進する教育実践の研究①	単独	2007年 7 月	日本社会福祉学会東北部会第7回研究大会（宮城大会）

## 本郷 亮（講師）

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【著書】 1. ビグーの思想と経済学—ケンブリッジの知的展開のなかで—	単著	2007年11月	名古屋大学出版会
2. 福祉の経済思想家たち	共著	2007年 4 月	ナカニシヤ出版 編集・小峯敦 執筆箇所：「ビグー：厚生と経済学」（127～137頁）
3. イギリス哲学・思想事典	共著	2007年11月	研究社 編集：日本イギリス哲学会 執筆箇所：「W. H. ベヴァリッジ」、「F. Y. エッジワース」

## 松本郁代（准教授）

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【学術論文】 1. 宮城県における東北更新会	単著	2008年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第8号 70～77頁

## 八巻正治（教授）

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【著書】 1. ニュージーランド百科事典	共著	2007年7月	春風社 編集：ニュージーランド学会
【学術論文】 1. 人間のための福祉支援実践論研究序説—支援実践論を支える用語について—	単著	2007年8月	『四国学院大学論集』第123号
2. 人間のための福祉支援実践論研究序説—生活主義に基づく支援実践論の系譜—	単著	2007年12月	『北海道社会福祉研究』第28号（北海道社会福祉学会）
3. インクルーシヴ福祉支援実践論研究（Ⅱ）—アオテアロア／ニュージーランドにおける施設解体・閉鎖—	単著	2008年3月	『社会福祉学研究』第3号（弘前学院大学大学院社会福祉学研究科）29～46頁
【口頭発表】 1. インクルージョン研究（10）—アオテアロア／ニュージーランドにおける機能制約学生支援サービスについて—	単独	2007年7月	日本社会福祉学会東北部会第7回研究大会（於：東北福祉大学）

## 吉岡利忠（教授）

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【学術論文】 1. Heat stress facilitates the regeneration of injured skeletal muscle in rats.	共著	2007年4月	J. Orthop. Sci. 第12巻 74～82頁
2. Geranylgeranylacetone induces heat shock protein 72 in skeletal muscle cells.	共著	2007年6月	Bioch. Biophys. Res. Comm. 第358巻 331～335頁
3. Effects of functional overloading on the regeneration potential of injured skeletal muscles in mice.	共著	2007年7月	J. Gravit. Physiol. 第14巻 101～102頁
4. 「よさこい津軽」と激運動	単著	2007年8月	弘前市医師会報 第314号 1～2頁
5. Skeletal muscle hypertrophy induced by low-intensity exercise with heat-stress in healthy human subject.	共著	2007年9月	Jap. J. Aerospace Environ. Med. 第44巻 13～18頁

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
6. 香りと形態の変化によるストレス緩和効果の研究Ⅱ	共著	2007年9月	Aroma Res. 第8巻 56～61頁
7. 名取禮二先生を偲んで	単著	2007年12月	宇宙航空環境医学 第43巻 151頁
8. 東京水天宮助産師育成支援制度の第2回授与式を開催して	単著	2008年2月	助産雑誌 第62巻 150～151頁
【学会発表】			
1. The influence of repeated closed habitation experiments on crews health.	共同	2007年7月	37 <sup>th</sup> International Conference on Environmental Systems
2. 各種ストレス負荷と筋細胞の対応	単独	2007年7月	第15回日本運動生理学会大会
3. HSP 誘導剤による骨格筋分化促進作用	共同	2007年7月	第15回日本運動生理学会大会
4. 損傷骨格筋の再生に及ぼすギプス固定および顆粒球コロニー刺激因子の影響	共同	2007年7月	第15回日本運動生理学会大会
5. 荷重の除去が損傷した骨格筋の再生に及ぼす影響	共同	2007年7月	第15回日本運動生理学会大会
6. 安静が骨格筋損傷後の再生過程に及ぼす影響	共同	2007年9月	第62回日本体力医学会大会
7. 損傷骨格筋の再生に及ぼす固定および顆粒球コロニー刺激因子の影響	共同	2007年9月	第62回日本体力医学会大会
8. 骨格筋再生における小胞体ストレス	共同	2007年9月	第62回日本体力医学会大会
9. アドレナリン分泌閾値下の交感神経活動の興奮刺激	共同	2007年9月	第62回日本体力医学会大会
10. “絵本による回想法”の実践および活用の可能性	共同	2007年10月	第16回青森県老人保健研究会
11. 骨格筋の活動量変化に対する組織内脂肪の応答	共同	2007年11月	第53回日本宇宙航空環境医学会大会
12. 温熱ストレスによる NF- $\kappa$ B の応答と骨格筋の肥大	共同	2007年11月	第53回日本宇宙航空環境医学会大会
13. Effects of gravitational loading on protein expression during the regeneration of injured soleus muscle of mice.	共同	2008年3月	第85回日本生理学会大会
14. Effects of loading/unloading in the regenerative potential of injured skeletal muscle in mice.	共同	2008年3月	第85回日本生理学会大会
15. Effects of hindlimb immobilization on Akt and GSK-3 $\beta$ signals in regeneration of injured mouse skeletal muscle.	共同	2008年3月	第85回日本生理学会大会
16. 損傷した骨格筋の再生における筋活動の影響	共同	2008年3月	筋肉の構造と機能のシンポジウム

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
17. 損傷骨格筋の再生に対する顆粒球コロニー刺激因子の促進作用	共同	2008年3月	筋肉の構造と機能のシンポジウム
【講演】			
1. Metabolic syndrome	単独	2007年4月	旭川市建設健保組合
2. 米粉と健康 米粉の可能性	単独	2007年7月	米粉と健康セミナー東北農政事務所
3. いわゆる metabolic syndrome	単独	2007年11月	第7回国際コミュニケーション科学会議
4. メタボ退治の運動法	単独	2008年1月	京都府予防医学研究センター開設記念 どう防ぐ生活習慣病